

平成22年（2010）9月2日～6日

平成22年度（2010）

第2回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成22年度（2010）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

9月2日（木） 10:00 開会			9月3日（金） 10:00 開会			9月6日（月） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	米山 広志	1	1	板倉 明弘	6～7	1	山根 貞守	13～14
2	荒木 孝	1～2	2	板倉 一郎	7～8	2	遠藤 力一	14～15
3	勝部 順子	2～3	3	原 隆利	8	3	珍部 全吾	15
4	曾田 盛雄	3～4	4	萬代 弘美	9～10	4	宮本 享	15～16
5	大国 陽介	4～5	5	狩野 正文	10	5	福代 秀洋	16～17
6	小村 吉一	5～6	6	木佐 宏	11～13	6	高野 成俊	17
7	杉谷 寿之	6	7	飯塚 俊之	13			

# 平成22年度（2010）

## 第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質 問 者	24 米 山 広 志		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 児童虐待	1. 出雲市の相談件数（過去5年間） 2. 児童虐待への対応 3. 発生予防	市 長	
2. 道路工事の施工承認制度	1. 市道神門85号線嵩上げ工事に伴う24条の申請書の提出月日と工事の施工日。 2. 未提出ならばその理由。 3. 今日までの行政指導と今後の対応。	市 長	
3. 第三セクター等の投資及び出資金	1. 投資及び出資がしてある団体の数と額 2. 関係する団体への役員就任状況 3. 株主配当の有無 4. 今後の整理方針	市 長	

質 問 者	29 荒 木 孝		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 小、中学校、幼稚園の校庭、庭園の芝生化事業への取り組みについて	芝生化事業は地球温暖化の防止、児童の体力向上、地域の活性化に繋がる。大社、大津小学校ではすでに先進的に取り組まれている。全市で取り組まれない。	教 育 長	

<p>2. 斐川町との救急消防事務受委託について伺います。</p>	<p>1. 自治体は市民の安心、安全、生命、財産を護る義務がある。間違いないか。  2. 何故、出雲市が斐川町民の生命、財産を護ることに成ったか改めて伺う。  3. 単独町政を執られる中、消防事務については、「一部事務組合で行う。委託先は西も有れば東もある。また隣町もある。あげくには委託料は払っている。やるのが当たり前。」など発言あった。これに対する所見を伺う。  4. こんかい限りの約束で認めた3年間の延長時期（平成23年3月21日）が間もなく切れる。市民との約束を果たすか伺う。  5. 約7年間、斐川町では「町単独の消防・救急業務について検討をしたが単独で行うことは財政面や人員確保の点から不可能」とされているが何を検討されてきたのか理解が出来ないが市長はどの様に受け止めているのか伺う。  6. 「消防事務受委託と合併は切り離して考える」とであるとすれば再度の延長はないことを通告すべきである。伺う。  7. 多くの市民から「出雲市は斐川町に振り回されているのでは」との意見を聞くが、伺う。</p>	<p>市長</p>	
-----------------------------------	---	-----------	--

質問者 23 勝部 順子

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
<p>1. 高齢者不明問題の認識と対応について</p>	<p>1. この夏、社会問題になった高齢者不明問題。出雲市の実態について伺う。  2. 100歳以上の方については、国からの指示があり調査されたと思います。  100歳以下の特に独居老人などの掌握も必要と考えますが、市の考えを伺う。  3. 「地域福祉計画」で定められた、地域住民の見守り活動などの取り組みについて伺う。  4. 地域住民の中でも、民生委員の役割と体制について伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>2. 大阪の幼児遺棄事件に関して</p>	<p>1. 全国的に、痛ましい児童虐待が後を絶ちません。大阪の幼い姉弟の放置死事件でも、住民と児童相談所や行政との連携のあり方が問われています。何よりも、子どもの安全確保最優先の対応について、どのようにお考えか伺います。  2. 虐待早期発見のために、保育所・幼稚園・学校などとの情報交換など重要と考え</p>	<p>市長</p>	

	<p>ます。現状を伺います。</p> <p>3. ネグレクト（育児放棄）の問題が深刻化しつつあります。孤立傾向にある家庭が増える中で、妊娠期から親への支援や相談体制の充実などが必要です。現状と、今後の対応について考えを伺います。</p>		
3. 食育実践取り組み 「子どもが作る弁当の日」の取り組みについて	<p>「弁当の日」は、小学生・中学生が自分でお弁当を作ること、お弁当を作ってくれる人への感謝と「食」そのものへの感謝、周りの人への思いやりを学ぶというユニークな心温まる取り組みです。こどもの「心育て」に直結するものです。全国での取り組みが始まっています。ぜひとも、出雲市でも取り組まれる事を望みます。</p>	市長	
4. 子育て応援カードの取り組み	<p>全国の自治体で、子育て世帯を応援するため、また、商店街に多くのお客さんが訪れ、活性化の契機となるよう「子育て応援カード」事業に取り組まれています。出雲市でもぜひとも取り組み、子育て中の方を支援していただきたいと思います。市の考えを伺います。</p>	市長	

質問者	15 曾田盛雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
農業の現状と管理は	<p>宮崎県で10年ぶりに発生した家畜の伝染病口蹄疫については、当県だけではなく、日本全体、国をあげて防疫対策のむずかしさ、教訓など、さまざまな問題を投げかけてくれました。対岸の火事であったと終わらせることなく、将来の畜産業の発展のためにも、防疫対策の検証と、必要最小限のマニュアルづくりが必要であると考えます。ご所見を伺います。</p> <p>1. 市内の畜産業の現況と将来の見通しは</p> <p>(1) 畜産農家の推移と経営状況の実態は把握してありますか。</p> <p>(2) 家畜伝染病（口蹄疫、鳥インフルエンザ等）対策について</p> <p>(3) 保健所との関わり、関係は如何様になっているのか。</p> <p>(4) 殺処分した家畜と汚染物の埋却地の確保について検討はしてあるのか。</p> <p>(5) 被害の拡大は、畜産農家の金銭的、精神的な疲弊につながり、再生産が不可能になりかねない状況になると思うが、そのような精神的苦痛を緩和するような仕</p>	河内 副市長	

	<p>組みづくりも必要ではと思う。その支援体制づくりはあるのか伺う。</p> <p>2. 農業基盤整備および官地の除草対策について</p> <p>(1) 毎年、農業用水路および排水路の整備が要望されている。その上に老朽化した堰止め、排水ポンプも耐用年数が全てとは言わないが大部分が過ぎているとか。地区からの整備要望の現状、数の把握について伺います。</p> <p>(2) 道路（国、県、市道のり面）河川（川の中、堤防）のいわゆる官地の除草対策は。</p> <p>(3) 病虫害被害防止、環境対策はどのように進める考えなのか伺います。</p> <p>3. 有害鳥類の対策について</p> <p>(1) 湖北山地については、25年度中に鹿、猪は生息頭数は0にすると答弁をいただいている。本当に出来るのか。その他、ヌートリア等の獣対策は。</p> <p>(2) 近年、カラス・冬鳥の鴨類が増えて野菜、麦類等に被害が広がってきている。中国ではカラスは全くいないとか聞いたことがある。鳥類の被害防止の取り組みも進める必要があるのではと思うが所見を伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	7 大 国 陽 介
-----	-----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 国民健康保険の保険料引き下げと資格証の発行中止、国保法44条に基づく一部負担金の減免制度の早期実施などについて	<p>1. 国民健康保険の対象世帯のうち、保険料を滞納している世帯数と割合はいくらか。</p> <p>2. 「資格証」「短期証」の発行世帯数はそれぞれいくらか。</p> <p>3. 資格証世帯の所得ごと（～100万、～200万、～500万、500万～）の割合を示されたい。</p> <p>4. 事実上の保険証取り上げである「資格証」の発行は、市民の医療を受ける権利を不当に切り縮めるものであり、直ちに中止することを求めるが、いかがか。</p> <p>5. 国保法44条に基づく一部負担金の減免制度の一日も早い実施を求めるが、いかがか。国の動向と合わせて示されたい。</p> <p>6. 度重なる保険料の値上げは既に負担の限界を超えている。一般会計から国保会計への繰り出しを行なうなど、高すぎる保険料は直ちに引き下げられたい。</p>	市長	

2. 市民生活を追い込む上下水道料金の引き上げは直ちに撤回を	<p>1. 本市の給水停止件数は何件か。また、このうち、生活実態が確認できるにもかかわらず給水を停止したのは何件か。</p> <p>2. 第6次拡張計画のうち、県受水にかかわるものは金額ベースでどの程度か。</p> <p>3. 決算審査意見書でも指摘されているが「経費が増加するから値上げ」では不況にあえぐ市民の理解は到底得られないと考えるが、所見を伺う。</p> <p>4. 上下水道料金が審議会の答申に基づき上水道で平均9.68%の引き上げ、下水道でも相当な値上げが実施されようとしているが、深刻さを増す不況のもとで引き上げは行なうべきではない。撤回を求める。</p>	市長	
3. 中小企業振興条例の制定を	<p>1. 市内の中小業者へ職員が訪問し、経営状況等の聞き取りを行なうなど、実態調査を求めるが、いかがか。</p> <p>2. 地域経済を支える中小企業を応援し健全な経済発展を進めるため、中小企業振興条例の制定を求めるが、いかがか。</p>	市長	

質問者	6 小村吉一
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 学校の多忙化とその解消を	<p>1. 学校の多忙化とその現況は</p> <p>(1) 勤務実態は</p> <p>(2) 先生の疲労の様子は</p> <p>2. 現状での対策とその効果は</p> <p>3. 多忙化の解消を求めて</p> <p>(1) 「学力テスト」とその体制は、多忙感と多忙化を生む</p> <p>(2) 新学習指導要領への移行と新学習指導要領は多忙化を促進する</p> <p>(3) 報告や研究発表などの精選を</p> <p>(4) 小中一貫教育、いのちの教育、研修などの見直しを</p> <p>(5) 部活はどうあるべきか</p> <p>4. 今こそ学校に自由とゆとりを</p> <p>子どもと教育に本当に必要なものとは</p>	教育長	

2. 「出雲弥生の森博物館」の開館と今後の展開について	1. 「出雲弥生の森博物館」を含めた弥生の森全体に支出された経費の総額は 2. オープン以後の入館者数や入館者などの反応は (1) 当初の予測とどうか (2) 現状で考えられる問題点は 3. 博物館を含めた弥生の森全体の目的は (1) 市民や市外の人に何を発信しようとしているのか (2) どんな役割をになうのか 4. 他の文化財との関係と位置づけは・・・市の文化財施策の基本方針を伺う。 5. 市長は「出雲」のブランドと発言されている。その発言と「弥生の出雲王」との関係は。市長の「出雲」とは何か。	市長	
-----------------------------	--	----	--

質問者	33 杉谷寿之
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
日御碕地区における諸問題について	1. 今夏、7月14日に発生した主要地方道大社日御碕線の路肩崩落災害の復旧状況と今後の対策について伺う。 2. 神話観光大国の創造をめざす出雲市の観光施策の中で日御碕地区のブランド化は、何処に視点を置いて進められているのか。日御碕神社や、海岸風景、夕日景観の存在に、より一層の重点を置かねばならないと考えるが如何に。 3. 宇龍漁港地域水産物供給基盤整備事業（臨港道路）の完成とその周辺整備（特にヒラメ中間育成施設や国立公園内の遊歩道）について伺う。	市長	

質問者	21 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. コミュニティセンター職員の資質・能	1. 一年毎に契約を更新する雇用形態の利点、欠点を伺う 2. 職員研修の内容と参加状況を伺う	市長	



力向上施策について	3. 職員の人事交流制度を取り入れてはどうか		
2. 利用しにくいと言われる「介護サービス情報の公表」制度の改善を	1. この制度の目的としくみ、利用方法を伺う 2. 利用状況と制度の問題点を伺う 3. 利便性向上のための改善策を伺う	市長	

質問者	12 板倉 一郎
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 出雲市行財政改革（公共施設）について	<p>1. 行政の効率化と住民負担について</p> <p>(1) 安定した出雲市を運営していくためには、行財政改革が必要であることは市民も理解をしている。しかし、市民側からすると住民の負担感が増すばかりで、行政改革のスピードが遅いのではないかと感じている。市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 21世紀出雲市行財政改革への決意を伺う。</p> <p>2. 公共施設の管理運営について</p> <p>(1) 出雲市が、管理する公共施設数（建築物・プラントなど）の数と、今後10年間の維持管理費の推計を伺う。</p> <p>(2) 今後の考え方について伺う。</p> <p>3. 公共施設の民間移譲について</p> <p>温水利用施設などで、安定した経営が見込まれる施設については、民間移譲をすべきと考えるが、市長の考えを伺う。</p> <p>4. 公共施設の新設について</p> <p>今後、老朽化や耐震化等による建替えを除く、新設の計画はあるのか。</p>	市長	
2. 公営事業および第3セクターの改革について	<p>1. 水道事業について</p> <p>(1) 水道使用量の減少に伴う収入の減、簡易水道の上水道化、尾原ダムの受水など、経営環境を取り巻く状況は、厳しさを増している、総合医療センターが抜本的な経営改革に取り組んでいるのと同様に、経営改革に本格的に取り組む体制を作る</p>	市長	

	<p>必要があるのではないか。市長の考えを伺う。</p> <p>2. 第3セクターについて</p> <p>(1) 第3セクターとして設立し、当初の目的が達成した事業および経営的に安定している事業については、あり方を見直すべきと考えます。行財政改革第2期実施計画で、外郭団体の見直しをあげられているが、その目的、内容を伺う。</p> <p>(2) 平成21年3月に、出雲市議会議長名で当時の西尾前市長に申し入れをおこなった、「出雲総合地方卸売市場の民営化に関する申し入れ」についての、検討状況および市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 出雲ケーブルビジョンは、経営が安定していると考えるとともに、ひらたCATVと比べると出資比率がかなり高い。このことについて市長の考えを伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	27	原 隆 利
-----	----	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲ブランドの行方	<p>1. 出雲製品のブランド化にどう取り組むか</p> <p>2. 海外戦略の具体化</p> <p>3. 「神話の国出雲から～ ソーラー発電計画」を提案する。 東林木R431バイパスの買収済み空地に、ソーラー発電事業誘致を</p>	市長	
2. 近づくトキ分散飼育	<p>1. トキの移送時期</p> <p>2. 飼育員の分散飼育</p> <p>3. 獣医師の確保</p> <p>4. 維持管理費の概算に変更はないか</p>	市長	
3. 「個人情報保護」が破壊する地域自治	<p>1. 行過ぎた個人情報保護が、地域の連帯を断ち切っているのではないか</p> <p>2. 「個人情報保護法（個人情報保護条例）」の適正運用に向けて</p>	市長	

質問者	22 萬代弘美
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 高齢者の見守り、生活支援など社会的「孤立」をなくす対策を	<p>生活難から冷房などの設備がないため熱中症にかかる高齢者や、だれにも看取られないまま亡くなる孤独死の問題、行方不明高齢者の問題など、高齢者の置かれている深刻な実態が浮き彫りとなる事件が全国で相次いでいる。一人暮らし、高齢者世帯などが増加するなか、あらためて高齢者の見守り、生活支援体制の充実が求められている。</p> <p>1. 現状と取組みについて</p> <p>(1) 行方不明者についてどのような調査をされたのか。今後、100才未満についても調査すべきと考える。</p> <p>(2) 孤独死の実態。</p> <p>(3) この夏、熱中症で病院に運ばれた人、亡くなった人の実態。</p> <p>2. 熱中症対策について</p> <p>(1) 広報活動や電話相談などによる予防や不安に対する対応を</p> <p>(2) 医療機関や介護事業所などの協力を得て、一人暮らしや高齢者世帯等への訪問活動。</p> <p>(3) 低所得世帯への電気代、クーラー設置への助成を。</p> <p>3. 市営住宅で集会所などを利用して、週1回の健康チェック（血圧測定や問診など）を実施することや、来られない人の家に声をかけること。</p>	市長	
2. 特別な支援を必要とする子どもたちが安心して学べる特別支援学級の拡充を進めることについて	<p>障がいのある子どもたちのために特別設けられている特別支援学級(障がい児学級)では、この数年、子どもたちの人数が増えている。同時に、従来から多かった知的障がいのある子どもに加え、対人関係をうまく結べない情緒障がいや発達障がいの子どもの、障がいの重い子どもなど障がいの状態が多様になっている。子どもの急増と障がいの多様化に見合って、子どもたちが安心して学べる教育環境、条件整備が必要である。国や県に対して特別支援学級の抜本的な拡充を求めると同時に、市独自の支援を進めることについてうかがう。</p>	市長	

	<p>1. 小中学校の特別支援学級の現状と課題について</p> <p>(1) 小中学校における特別支援学級の現状はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 課題をどのように認識されているのか。</p> <p>2. 子どもたちにとって安心して豊かな教育を保障するために実態に即した支援を。</p> <p>(1) 特別支援補助ヘルパーの増員</p> <p>(2) 教職員の専門性を保障する研修制度の充実を</p> <p>(3) 施設・設備の整備</p>		
3. 2012年の介護保険改定に介護の実態、関係者の声を反映させ抜本的な見直しを求めることについて	<p>1. 国においては改定に向けての検討が進められ、調理や掃除などの生活援助を介護保険からはずそうとする動きがある。軽度の人たちのサービスが後退する心配があるが、市としてどのように受けとめているのか。</p> <p>2. 介護保険制度が始まってから10年が経過した。「介護を社会的に支える」ことを目的に発足した制度だが、重い介護保険料や利用者負担、減らない特別養護老人ホームの待機者などさまざまな問題が表面化している。介護現場での問題も山積し、改善が待たれている。介護を利用している高齢者、家族をはじめ、介護保険の事業所などの協力でアンケート調査を実施して、安心できる介護保険制度への抜本的な見直しをもとめるべきではないか。</p>	市長	

質問者	3 狩野正文
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市立向陽中学校（平田東部新中学校）の開校に伴う生徒異動について	<p>1. 平成25年4月開校予定の出雲市立向陽中学校への生徒異動方針はどのようになっているのか。</p> <p>2. 新中学校への異動に伴う該当生徒の保護者及び生徒への不安や問題をどう認識し、その解消をどのように図るのか。</p> <p>3. 該当の保護者、生徒の理解を得るための全体計画はどのようになっているのか。また、タイムスケジュールはどのようになっているのか。</p> <p>4. 出雲市立向陽中学校に係る事項（生徒異動、施設、通学路など）の周知はどの範囲でどのように実施するのか。</p>	教育長	

質問者	4 木 佐 宏		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 新市におけるテニスコートの改良、修繕の公平性を求める事について	<p>旧平田市時代からのテニスコートは「愛宕山庭球場」の名称で現存するが、はなはだ遺憾な整備状況と認識致しました。当該テニスコートは平田中学校や平田高校の生徒の皆様と一般社会人のテニス愛好者と言うか、テニスクラブも共用使用されていることは、長岡市長におかれては、当方と比較できない、数十倍の認知度をお持ちと推測しています。</p> <p>広域合併後においても平田以外の地域においては、テニスコートの修繕はもとより、人工芝への改良が順次進められておりますことは、広く市民の皆様には、ご案内の通りであります。しかし、平田地域のテニスコートの整備については、高額財源を要する、コート路盤のハードコートから人口芝への改良は素より、少額支出で対処できる、ネットの交換すら遅々として要望に応えられず、過去には愛好者が自費を投じてネットの新調交換に及んだ事実も聞いております。先般は、ネットがボロボロに老朽化している実態を市民から「平成の世直し人」に現況視察の叱咤を受け、直ちに現地に出向き、現物を確認しました。まだまだ当方の見回りも不十分であったことを痛感、反省致した処であります。このまま放置すれば、一般社会人より以前にお子様方がケガをされては、行政の一端を担う議員の怠慢が、取り返しがつかない結果を招きかねないとの思いから、本所の所管担当部署のスタッフに、現物確認のうえ、可及的速やかにネットの交換を要請致しました。</p> <p>さて、ハードコート路盤から人口芝への改良についての改良要望本題に入ります。本件要望事案については、太田市長当時から各方面から繰り返し陳情もなされて来たとか、要望視点は公式試合は人工芝コートで実施され、日常は、ハードコートで練習していても、試合は人口芝コートで実施されるため、感触感覚が微妙に違い、社会人の皆様は整備が整ったコートを求めて松江市、旧宍道町、斐川町、浜山、などへ自家用車で出向き練習がされているのが実情、実態からと伺いました。</p> <p>平田高校にもテニスコートは存在しますが、路盤は土のまま、人口2万8千人の旧平田市エリアに、せめて1か所の人工芝で整備されたテニスコートの要望は決して贅</p>	市長	

	<p>沢な要望ではないと考えます。松江、宍道、斐川、出雲など近隣、隣接地域を対象として比較しても、最も整備が遅れている実態、実情にあることは否定できないと存じます。</p> <p>とかく中央偏重予算執行に陥りがち、バランスの取れた施政施策を求め、市長の所見を伺います。</p>		
<p>2. 虚像長岡施政を斬る第1弾</p>	<p>理念に欠ける、施政執行姿勢に当事者主権を侵害され続け、泣かされる市民の叫び実情を訴えます、ケーブルビジョンをご覧の18万人の圏域の住民、主権者の皆様、華やかな「五つ星ブランド」を事あるごとに声高らかにアピールなされる、長岡市政の裏側の実態を糾弾します。視聴者の皆様も社会人として責任を持って政治と向き合って戴きたく、「平成の世直し人」木佐宏が言論の府である議会での発言と市長答弁を注視、賢明なるご判断を仰ぎたく存じます。</p> <p>1. 市長は、公共事業についてこれからは、行政が扇動旗振りで進める時代ではないと発言されているが、心変わりはないのかお尋ねする。この項については市長答弁後、さらに具体的質すべく思考している。</p> <p>2. 公共道路事業の進め方、優先順位に矛盾は感じられないのか、例えば元町～中ノ島線も立ち退き対象区域の居住者に40年も待たせ、わずか100mも満たない区間の改良事業が遅々として進行しない、一方で、木綿街道旧石橋邸の売り込みに既に数億円も投入、だれが目線で市政執行か疑問だらけだ、通称「後川」の事業完了が後何年を要するのか明確な事業計画を関係当事者に明確に示すべきである。</p> <p>3. 近年、通称くにびきマラソンのコースに編入された、県道出雲～平田線の西代交差点から一畑電車古土手踏切550m区間の歩道整備、すでに平成20年10月1日で、隣接土地所有者26人の同意署名押印のうえ、「よりよい教育環境をきずく会」から島根県当局に概略提言平面図を添付し要望書を提出、平田支所に都市整備計画の変更を取り組むべきと進言を重ねているが素知らぬ顔で、12m拡幅計画をすすめるとか、絶対不可能な踏切を越え、料亭「ほりえ」の交差点までの事業を目論まれている。</p> <p>4. 湯谷川拡幅改修改良事業、中町界限も平成18年、出雲県土整備工務部長が約束した京塚川合流地点までの事業計画を財政難を口実に一方的に約束を反故にし、途中南橋から上流区間は平成26年度以降、見通しが立たないと問答無用と放置した。「平成の世直し人」は、理不尽な行政の振る舞いに猛省を促し、島根県当局への文</p>	<p>市長</p>	

	<p>書要請、当出雲市議会にも、事実経過把握と救済要請陳情、長岡副市長は議会常任委員会視察の際の陳情者の説明をも阻害した、昨年議会において該当地区への説明会開催を再三要請してきたが、県の方へ伝えて置くとのおうむ返しの不誠実な応答しかなかった。さる7月、県関係者から9月中頃に地元説明を計画した旨の応答を得た、この区間は湯谷川事業と県道中町～瑞穂大橋線と併合事業となる訳だが、行政の特に市の不誠実な姿勢に地元から不安と怒りとが入り交じり、彷徨としている現状認識を出雲市も島根県も行政執行に携わるものすべてが改めて、住民目線に立って誠実に対応すべきである、この間の長岡市長の他人事任せの不誠実な姿勢は容認できない。</p>		
--	---	--	--

質問者	1 飯塚俊之			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記	事
改正省エネ法への対応について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出雲市は改正省エネ法により「特定事業者」の指定を受けたのか。</li> <li>2. 出雲市のエネルギー使用量と該当施設数及び使用量の多い施設は。</li> <li>3. 年1%以上の省エネ推進義務はどのように達成するのか。</li> <li>4. 中長期計画策定の方針。</li> </ol>	市長		

質問者	10 山根貞守			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記	事
1. 公共施設への地元大工・左官業への発注について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成21年度中に、出雲市が発注した工事で、新築・増築・改築・修繕等で地元大工・左官業の方で施工可能な件数は何件あったのか、また、総事業費はいくらだったか。</li> <li>2. 地元大工・左官業の方に何件発注されたのか、また、総事業費はいくらだったのか。</li> <li>3. 公共施設工事参加希望大工・左官の実態把握はされているのか。</li> </ol>	市長		

2. 少子化対策について	<p>1. 今年6月から実施されています子ども手当について、少子化対策への効果と、経済効果について市長としての所見を伺う。</p> <p>2. 6月から実施されている子ども手当について、出雲市独自のこの制度の説明と意義を周知されたのか伺う。</p> <p>3. 子ども手当に対して、出雲市が負担している金額は合計でいくらなのか伺う。</p>	市長	
3. 市道の排水路及び溜め柵等の管理状況について	<p>1. 各自治会単位でボランティアで実施されている排水路及び溜め柵の掌握はされているのか。</p> <p>2. 梅雨期前の排水路及び溜め柵の点検はされているのか。</p>	市長	

質問者	9 遠藤力一
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 子宮頸がん予防ワクチンの公費助成について	<p>1. 「出雲市がん撲滅対策推進条例」を平成19年2月に制定して以来、当市で取り組んできたがん対策は、どのような成果を上げてきたのか伺う。</p> <p>2. ワクチン接種と予防検診により「予防できる唯一のがん」と言われている子宮頸がんであるが、予防効果の高い特定年齢層への一斉接種とその費用の全額助成をすべきと考えるが見解を伺う。</p>	市長	
2. 小・中学校に学校図書館司書の配置はできないのか	<p>1. 島根県では、読書活動の充実を図るとともに、児童生徒の情報活用能力を高め「思考・判断・表現力」の育成を図るために、学校図書館活用教育を推進している。今年度も多くのメニューが予算化されているが、出雲市ではどのように活用されたのか伺う。</p> <p>2. 斐川町では全校に学校図書館司書を配置しているが、合併が成立した場合、どのようにするのか伺う。</p> <p>3. 将来を担う子どもたちのためにも大切な税金を使うべきである。学校図書館司書の全校配置をすべきと考えるが見解を聞く。</p>	市長	



3. 樹医制度に関して	<p>1. 樹医制度が出雲市で誕生し全国に広がった、発祥の地として樹医さんをどのように活用しているのか、学校での活動や、環境保護への関与などお聞きする。また樹医さんを増やすためにどのような施策をとっているのかお聞きする。</p> <p>2. 全国ブランドになった樹医制度であるが、発祥の地として今後も全国発信すべきだが、記念事業などを行う考えはないのか伺う。</p>	市長	
-------------	---	----	--

質問者	32 珍部全吾
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 長岡市長の独自政策について	<p>1. 市長ポスト</p> <p>2. 土日窓口サービス事務</p> <p>3. 市長面会日</p> <p>4. はたらきかけ等に関する記録表</p> <p>以上の政策について、実績はどうか。どのような内容のものがあったか。反省点について。今後の取り組みについて。</p>	市長	
2. 米粉パンの需要拡大について	<p>農家の戸別補償制度からも米粉農家を増やすべきであると思うが、その為にはパンの販売拡大が必須条件と思う。</p> <p>1. 販売拡大について市長の所感</p> <p>2. 学校給食に使用する考えは</p> <p>3. 米粉をパンだけでなく他の食品に加工する考えは</p>	市長	

質問者	26 宮本享
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の特別支援教育について	<p>本年8月の一週間、出雲市において久留米大学などの実践している夏休みを利用した行動療法の指導を受け、島根県立大学短期大学部出雲キャンパスを会場にして、市内の一部教員と島根県立大学短期大学部出雲キャンパス教員らが、わが国2例目となるサマースクールを開校されて、非常にいい成果をあげたとのことをお聞き致し</p>	教育長	

	<p>た。参加されました保護者からも、このスクールを毎年行って欲しいとの声も挙がっております。</p> <p>このような先駆的な試みを是非とも、出雲市として応援して、新しい特別支援教育の取り組みとして、前向きに検討してはと思いますがいかがでしょうか。</p>		
2. 市内小学校の服装と卒業式のあり方について	<p>1. 市内の小学校の制服、自由服の実態（学校数）について</p> <p>2. 制服、自由服のそれぞれのメリット、デメリットについて</p> <p>3. 仮に、自由服を制服化する場合、どのような手順となるのか。 また、現在、市内の小学校で制服化への動き（児童・保護者へのアンケート等も含む。）はあるか。</p> <p>4. 卒業式（入学式）にふさわしい服装についてどのように考えるか。 また、各校で児童・保護者に対し、指導がされているか。</p> <p>5. 市内小中学校の卒業式の形式（対面か否か）の実態（学校数）について。対面式が多い理由。</p>	教 育 長	
3. 出雲市への看護学校誘致について	<p>1. 看護学校誘致への取り組みと現状について。</p> <p>2. 看護学校と島根県立大学看護学部との連携について。</p>	市 長	
4. 地籍調査の現状と今後の進め方について	<p>特に山間部の所有地の境界を知る人は高齢者が多く、地籍調査が遅くなればなるほど、調査の実施（所有地の境界の特定）が困難となるため、実施が急がれる。地籍調査の現状と今後の進め方について。効率よく進めていく得策は。</p>	市 長	

質 問 者	16 福 代 秀 洋
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 土砂災害（特別）警戒区域の設定について	<p>1. 現在の作業状況 現在、時間的、地域的にどの程度作業が進んでいるのか。</p> <p>2. 他自治体の状況と指定の影響 他自治体の指定、作業状況。指定の住民への影響。すでに指定している自治体での問題点。</p> <p>3. 今後の対応 指定に対しての基本的な考え方。指定対象地域への対処。</p>	市 長	

2. 省エネルギービジョンアクションプランについて	<p>1. 取り組みの現状と成果、課題は</p> <p>(1) 3年目を迎えるが、取り組みの現状と成果・達成状況を、伺います。</p> <p>(2) 課題・問題点を伺います。</p> <p>2. アクションプランの改訂について</p> <p>3年ごと必要に応じて改訂されることになっているが、その予定はあるのか。またその方針・内容は。</p>	市長	
---------------------------	---	----	--

質問者	17 高野成俊
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 小中学校冷房化事業の導入について	<p>1. 昨今の厳しい暑さが続く夏場において、子どもたちがしっかりと学べる快適な学習環境を整えるため、小・中学校の普通教室において空調機を設置する考えはないのか伺う。</p> <p>2. 冷房機、また送風機（扇風機）を普通教室全室に配置した場合、それぞれ予算はいくらなのか伺う。</p> <p>3. 国内でも早くから空調設備を全普通教室に設置している自治体もあるが、この教育環境の違いをどのように感じておられるのか伺う。</p>	市長	
2. 新たなバス交通システムの導入について	<p>1. モータリゼーションの進行や人口減少化にともない、公共交通機関、特にバスの利用者の減少が全国的に著しく、バス事業者の路線撤退がずいぶん前から問題となっています。</p> <p>出雲市も例外ではなく、合併前、合併後と地域の実情に合わせ、これまで様々な施策が講じられてきました。</p> <p>しかし、利用者が増えているかという減少傾向にあります。</p> <p>市として、その問題は何処にあるとお考えなのか伺います。</p> <p>2. 施策を講じている一方で財政負担も大きくなっている現状を踏まえ、利便性をはじめ、乗車してもらえぬ路線、ダイヤ、他の交通機関とのアクセスを改善することや、市が支出している路線や福祉バス、コミュニティバス、スクールバスなどの運行形体を再構築する必要性があります。</p> <p>市長の所見と行政の将来の考え方について伺います。</p>	市長	